

ほっと♡ぼらんていあ

発行：  社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会

平成 25 年 3 月 15 日 発行

〒899-4101 曾於市財部町南俣 504-1 (財部保健福祉センター内)

TEL : 0986-72-0460 FAX : 0986-72-0425

E-mail : sohokubu-shakyo@dream.ocn.ne.jp

URL : <http://soo-shakyo.or.jp/>

第19号

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震など天災によるケガも補償(天災タイプご加入の場合)



活動をはじめる前に保険加入をおすすめします!

平成25年4月1日より
保険加入手続きが可能です!

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しております。お問い合わせ・お申込みは、各地域ボランティア・市民活動センターをお尋ねください。

平成25年度から保険料が変わります

年間 Aプラン…300円
保険料 Bプラン…450円
天災タイプもあります

社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会

財部地域ボランティア・市民活動センター TEL 0986-72-0460

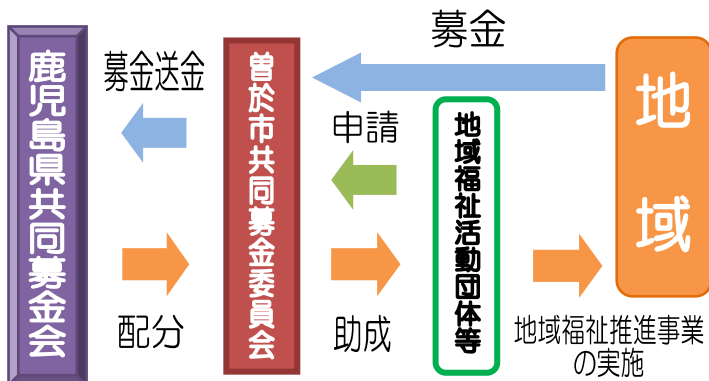
末吉地域ボランティア・市民活動センター TEL 0986-76-2224

大隅地域ボランティア・市民活動センター TEL 099-482-3013

みんなが安心して暮らせる福祉のまちづくりに「赤い羽根共同募金」が活かされます

毎年、10月1日から12月31日の期間、全国で実施される「赤い羽根共同募金運動」。共同募金は、「自分のまちを良くするしくみ」として、誰もが地域で安心して安全に暮らすことができる福祉のまちづくりのために使われています。一人ひとりの「支えあい、助けあい」の心で集められる共同募金は、集められた地域でその地域の福祉のために使われる循環型の募金です。

●地域の福祉に役立てられる共同募金●



曾於市共同募金委員会に寄せられた募金は、県共同募金会へ送られ、その後、募金配分金として、曾於市共同募金委員会へ配分されます。配分された募金は、共同募金委員会から地域福祉推進に取り組む地域の団体等の事業費として助成され、募金にご協力いただいた皆様の地域の福祉のために使われます。

たくさんの福祉のまちづくりに取組む団体が活動助成に申請されました

曾於市共同募金委員会を通じて共同募金の助成を受け、地域福祉の推進に取り組む地域の団体等の募集が行われ、たくさんの団体から申請がありました

曾於市の皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の配分金が、団体の活動を通じて、曾於市における福祉のまちづくりに活用されるものです。

申請団体が活動目的や内容などを発表するプレゼンテーションが行われ、曾於市共同募金委員会の審査委員会での審査により、助成団体が決定されます。

○助成の決定まで

3月8日	団体等からの助成申請締切
3月25日	プレゼンテーション
	曾於市共同募金委員会審査委員会
3月28日	助成団体の決定



皆様方の募金で宮城県南三陸町仮設住宅街灯が1基設置できました！

昨年の8月に開催した福祉大会を機に、曾於市内で住民の皆様への自主的な募金活動が実施されており、皆様方のご協力で393,725円の募金が集まりました。

南三陸町の社会福祉協議会へ送金しましたところ、大阪の桃山学院大学と合わせて1基分の額に達し、設置の準備を行っているとの報告がありました。設置が出来次第、桃山学院と曾於市の皆様方の募金で設置できたことが分かるステッカーを貼っていただくそうです。

まだまだ、仮設住宅には街灯が不足しております。今後も曾於市社会福祉協議会として街灯設置募金活動に取り組んで参りますので、引き続きご協力をお願いいたします。



ボランティア協力校 財部高等学校「家庭クラブ」

“地域に根差した学校に 地域との交流を！”

財部高校家庭クラブでは、地域に根差した学校を目指し、吹奏楽部の定期演奏会やその市民祭で、手作りのコースターや箸置き、クラフトで作ったバッグなどの販売を行い、その売上金を基に、がねコンテストに出場したり、曾於市子どもフェスタで子どもたちにクラフトを使ったコースターやメモフォルダーなどの体験活動を行ったりと、地域の行事に積極的に参加しています。

また、財部の特産品を使用したお菓子づくりにも取り組み、試行錯誤してできたお菓子は、本校の体育祭にお越しくださった高齢者の方々に、召し上がっていただいております。



現在、道の駅きらら館では、昨年度、本校生徒が考えた「茶フォンケーキ」が販売されており、地域の方々にも好評のようです。この「茶フォンケーキ」については、第2弾を考案中です。

今後は、つくったがねやお菓子を一人暮らしの高齢者の方々に届けながら、地域の方々との交流を深めていきたいと思っております。

鹿児島県立財部高等学校教諭 田中 サミュエル

つながれ！ほっと♡リレー

曾於市在住で、さまざまなボランティア活動をされている地域活動者の方々のごつながりをリレー方式でご紹介していきます。



高瀬 睦子さん(財部町)

今回は、高瀬 睦子さんの紹介で、山村 勉さん(財部町)の予定です！

●ご趣味は？

詩吟、ゴッタン、絵手紙です。絵手紙教室は、財部北小学校の図書室で行っています。山里の純朴な児童の皆さんとのふれあいが嬉しいです。

●活動をはじめのきっかけは？

更生保護女性会の入会がきっかけです。会の皆さんの優しさ、人間愛を学びながら、他のボランティアにも積極的に参加させていただいております。

●嬉しかったエピソードは？

観光ツアーの皆さんの前でゴッタン演奏ができたことです。ゴッタンを弾いたり、踊ったり、お客さんが輪の中に入って踊っていただいた時は、にぎやかなムードになります。これが一番嬉しいです！

●今後の抱負は？

今、お年寄りやひとり暮らしの家を訪問して、話し相手をしております。今後は、その中に趣味を取り入れながら、地域の皆さんと心豊かに楽しく過ごせるよう努力したいと思います。